

投与期間・漫然投与注意DB

■概要

- ・医療用医薬品の添付文書に「漫然と投与しない」「月余にわたって漫然と使用しない」などの注意の記載がある医薬品及び「具体的な投与期間」について注意の記載がある医薬品を対象としたデータベースです。
- ・医療用医薬品のうち、内服薬および外用薬を対象としています。

■特徴・機能

- ・個別指導で指摘されやすい漫然投与に関する記載のある医薬品に対応しています。
- ・添付文書に記載されている具体的な投与期間の日数を保持しており、休薬期間のある医薬品についてもデータ化しているため、投与期間の適正性のチェックを行うことが可能です。
- ・対象医薬品に対して患者さんの年齢・体重や病名等から投与期間を抽出することが可能です。

■目的・利用場面

- ・添付文書に漫然投与に関する記載がある医薬品についてのチェックにご利用いただけます。
- ・電子カルテでの処方時に、医薬品の投与期間のチェックや表示情報としてご利用いただけます。
- ・処方監査システムで、連続投与期間が添付文書上の投与期間を超えていないかどうかのチェックにご利用いただけます。

■データ例

『メチコパール錠500μg』のデータ（概略）

添付文書（抜粋）	データ例
<重要な基本的注意> 本剤投与で効果が認められない場合、月余にわたって漫然と使用すべきでない。	【効能・効果】末梢性神経障害 【年齢条件】15-999歳 【漫然コード】2

■システム、Web等での表示例

30歳 胃潰瘍患者さんの処方

処方薬：タケプロンOD錠30

処方日	処方日数	累積投与日数
9 / 1	30日分	30日
9 / 30	30日分	60日

タケプロンOD錠30の登録データ例

効能・効果	胃潰瘍
年齢条件	15-999歳
標準投与期間	56日



累積連続投与期間が標準投与期間56日を超えています。

連続した処方であれば累積での投与期間の判定が可能